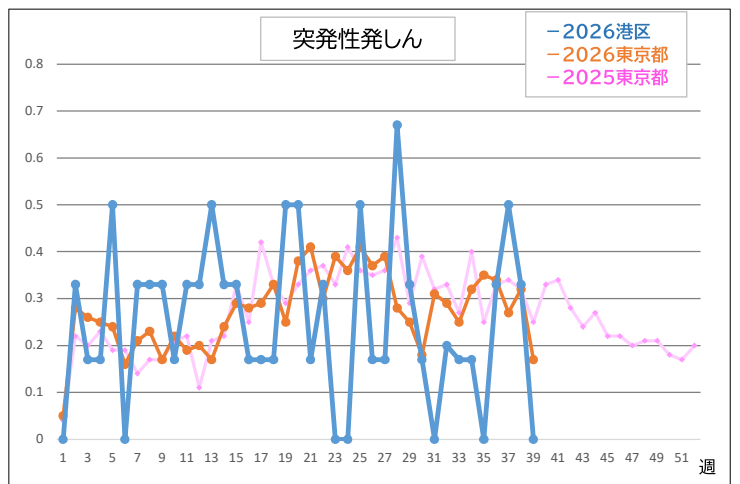
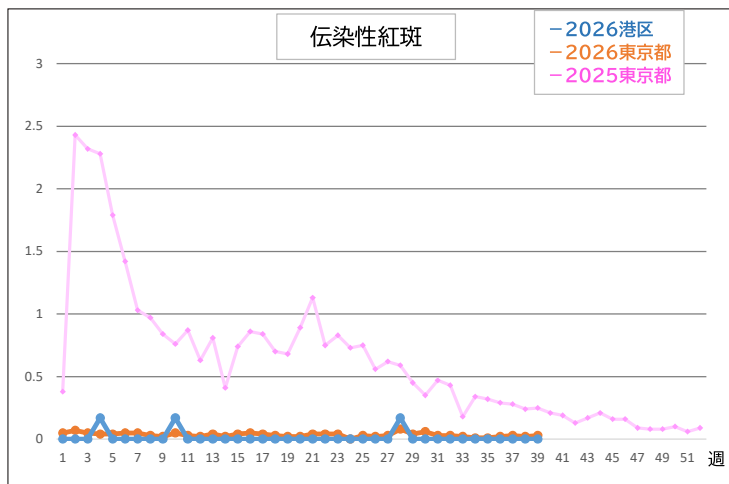
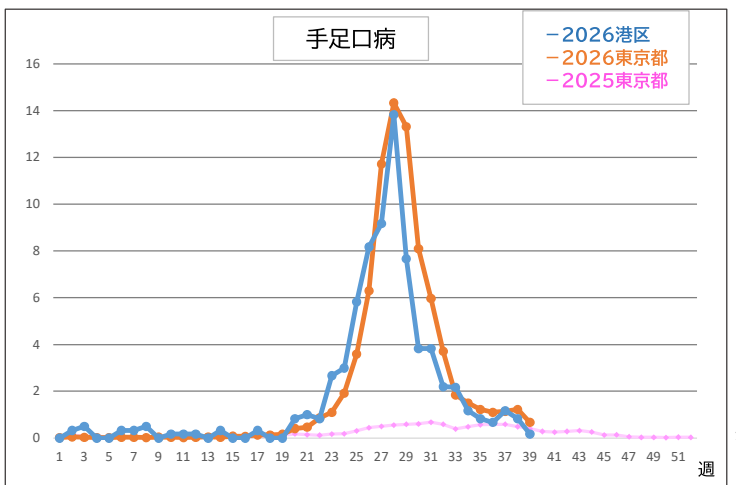
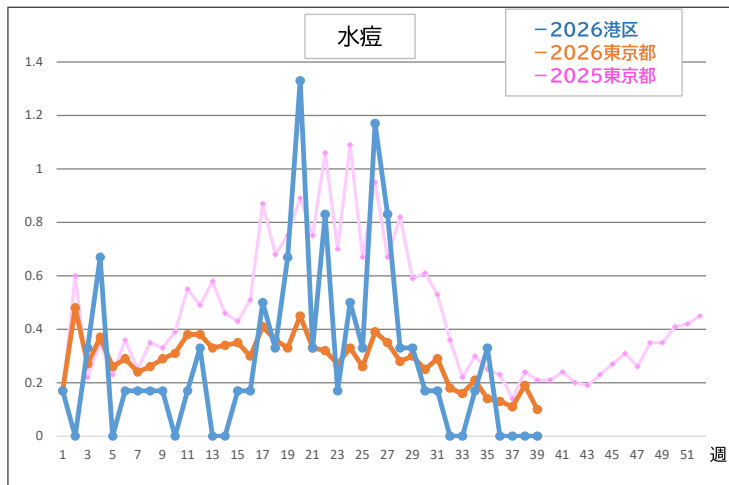
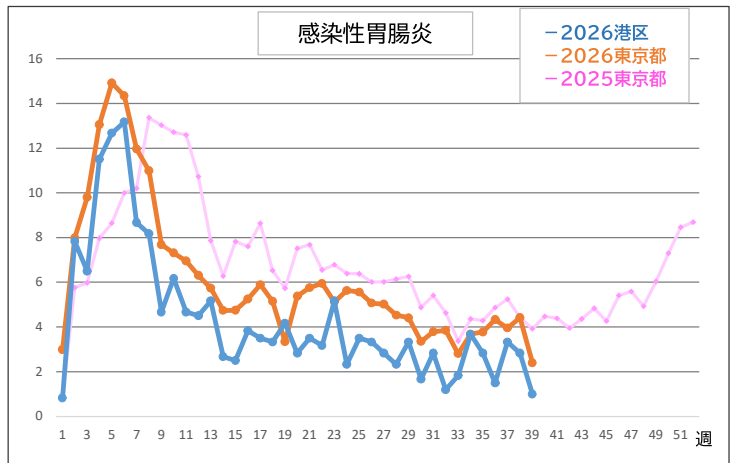
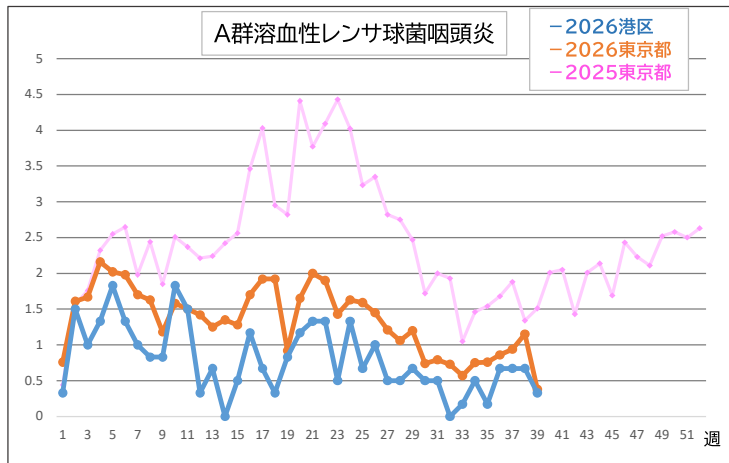
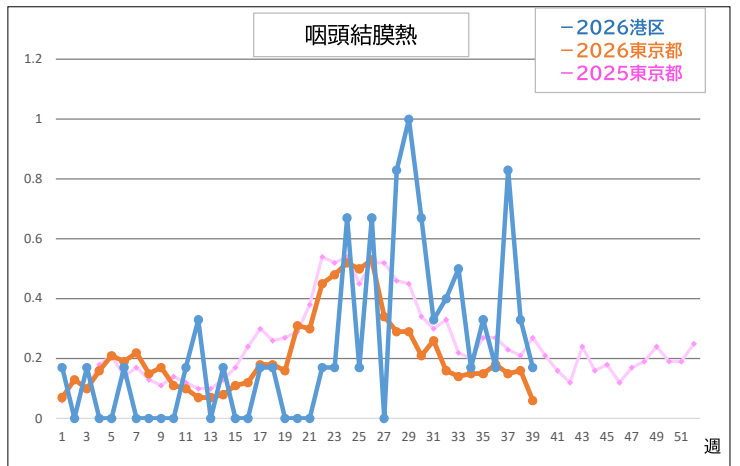
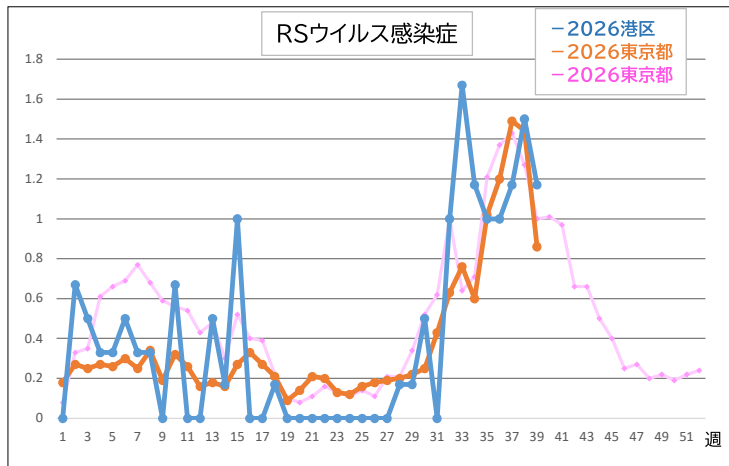
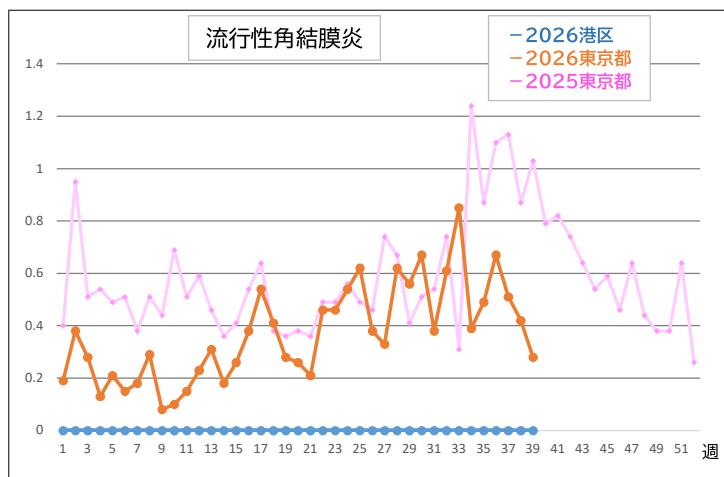
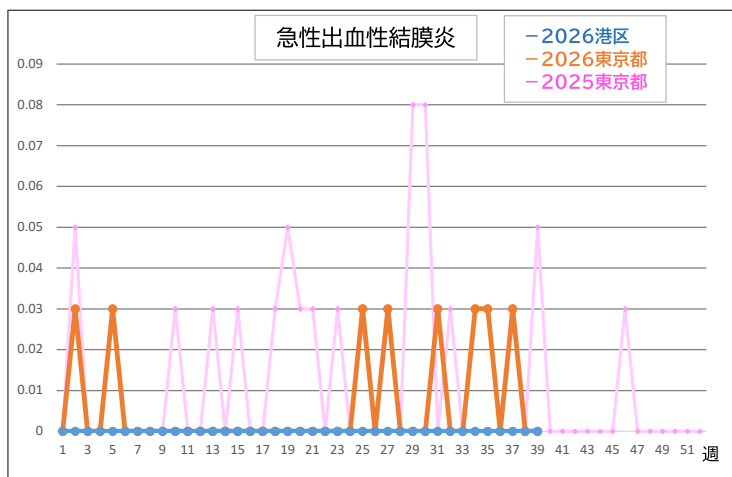
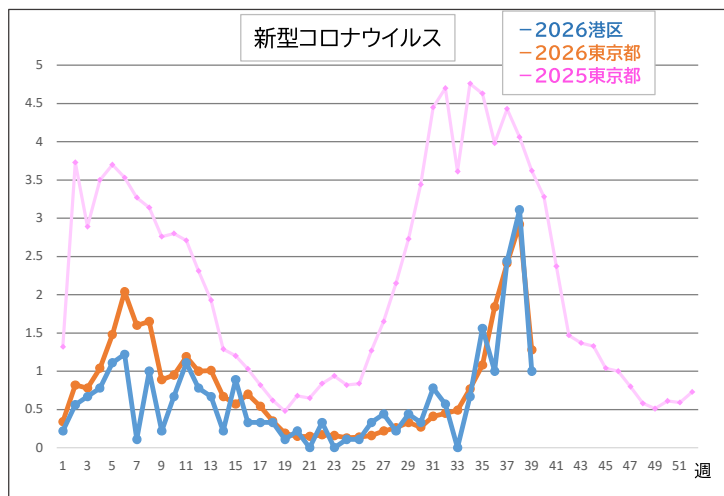
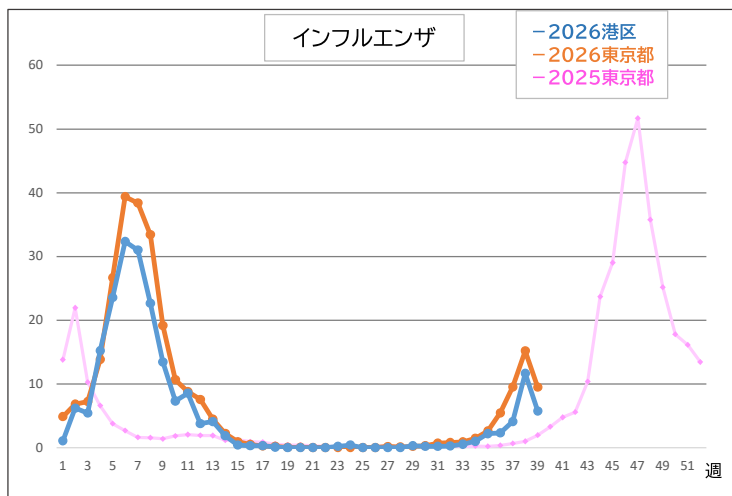
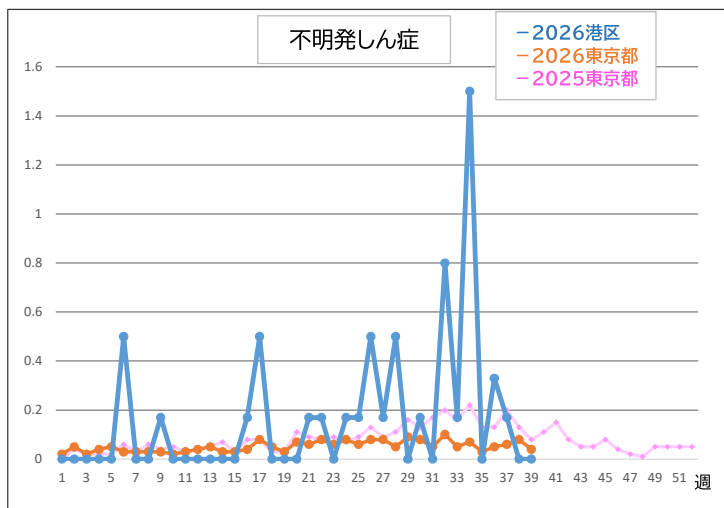
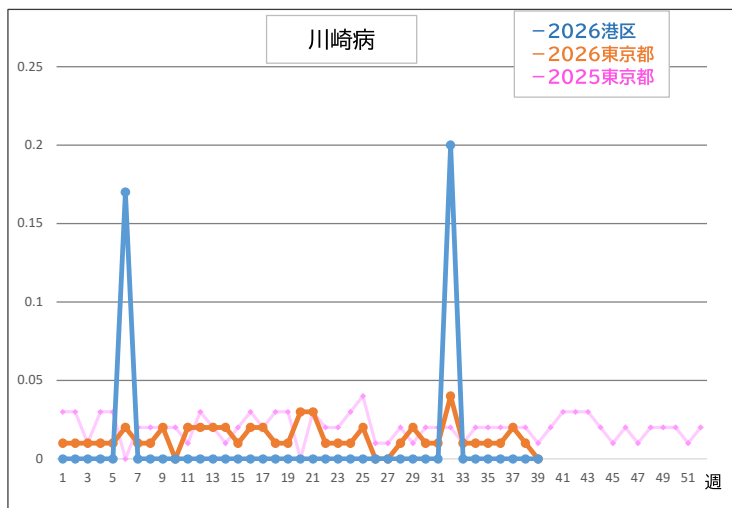
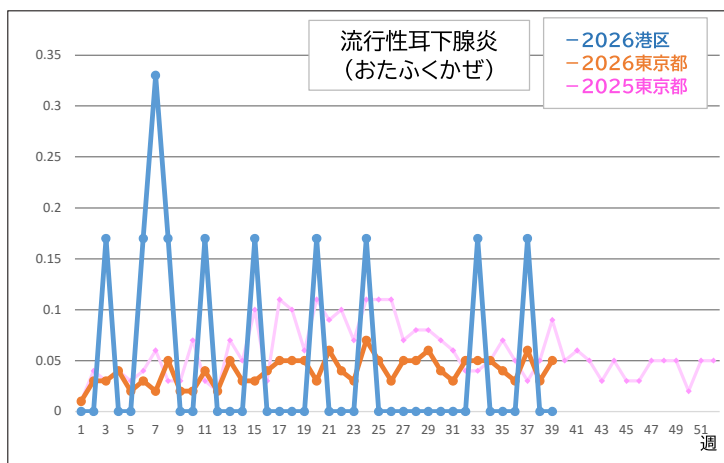
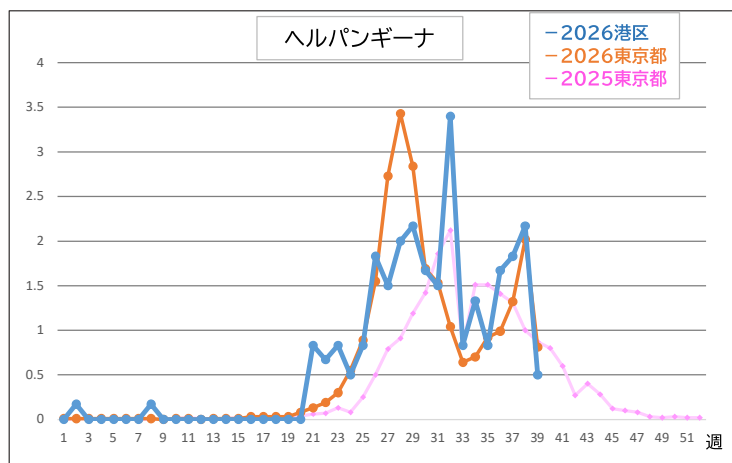
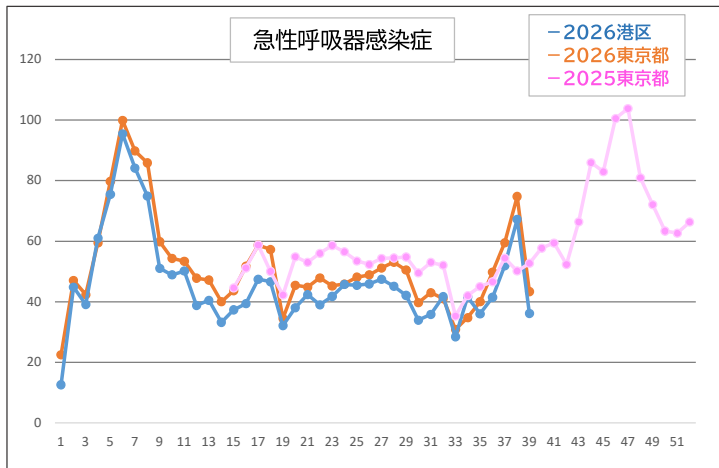


定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数





急性呼吸器感染症／ARI 定点医療機関当たり報告数



急性呼吸器感染症(ARI)とは、一つの病名ではなく急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)や下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を示す症候群の総称です。上気道炎症状や下気道炎症状を示す疾患(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなど)が含まれます

※協力医療機関数は、小児科疾患6、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症9、眼科疾患0、急性呼吸器感染症9です。

定点把握対象疾患 報告数

週数	第35週	第36週	第37週	第38週	第39週	2026年 累計
期間	2026年8月24日 - 2026年8月30日	2026年8月31日 - 2026年9月6日	2026年9月7日 - 2026年9月13日	2026年9月14日 - 2026年9月20日	2026年9月21日 - 2026年9月27日	
RSウイルス感染症	6	6	7	9	7	95
咽頭結膜熱	2	1	5	2	1	54
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	4	4	4	2	186
感染性胃腸炎	17	9	20	17	6	1016
水痘	2	0	0	0	0	67
手足口病	5	4	7	5	1	436
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	3
突発性発しん	0	2	3	2	0	59
ヘルパンギーナ	5	10	11	13	3	160
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0	0	1	0	0	11
川崎病	0	0	0	0	0	2
不明発しん症	0	2	1	0	0	37
インフルエンザ	20	21	37	105	52	1865
新型コロナウイルス感染症／ COVID-19	14	9	22	28	9	224
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0
急性呼吸器感染症／ARI	324	373	467	605	325	16111

～東京都全体で注目される定点把握対象疾患～

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は9.51です。31保健所中1保健所が警報レベル、9保健所が注意報レベルであり、保健所管内人口の合計が東京都全体の31.28%に達しているため、注意報レベルが続いています。
- ・全体的に定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。

～港区で注目される定点把握対象疾患～

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は5.78です。31保健所中1保健所が警報レベル、9保健所が注意報レベルであり、保健所管内人口の合計が東京都全体の31.28%に達しているため、注意報レベルが続いています。
- ・全体的に定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。
- ・手洗いと咳エチケット等、基本的な感染対策を心がけましょう。